

第 68 回毎日書道展作品紹介

■ 東京展

- ・ 国立新美術館 前期展Ⅰ期 7月 6日(水)～7月11日(月)
前期展Ⅱ期 7月13日(水)～7月18日(月・祝)
後期展Ⅰ期 7月20日(水)～7月25日(月)
後期展Ⅱ期 7月27日(水)～7月31日(日)

企画展示「今こそ臨書」 ―今日の毎日展を築いた先人の書―

■ 中国展

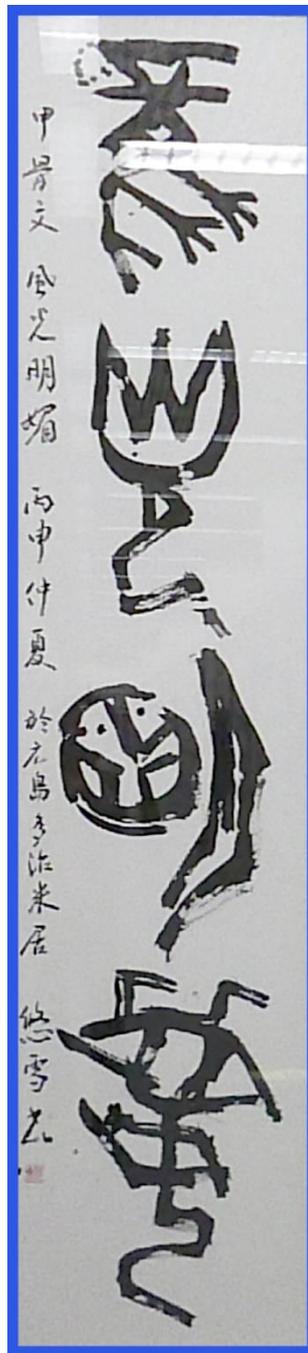
- ・ 広島県立美術館 8月23日(火)～8月28日(日)
特別陳列 現代書道の父「比田井天来」―未来への思考―

毎日書道展中国展は、8月23日から28日まで広島市中区の広島県立美術館地下1階県民ギャラリーで開かれた。

グランプリの会員賞や毎日賞・佳作賞に輝いた入賞・入選作品と、毎日書道会、毎日書道展の著名役員の作品など、計約900点が展示された。

- 会員賞に大楽悠雪さん（漢字部）、毎日賞に榎岡紫風さん（前衛書部）、佳作賞に、佐藤由身子さん（前衛書部）、佐藤光邦さん（漢字部）に輝く

会員賞（漢字部）



「甲骨文 風光明媚」 大楽悠雪

毎日賞 (前衛書部)

「明鏡止水」 槇岡紫風



佳作賞 (前衛書部)

「魂」
佐藤由美子



佳作賞 (漢字部)



「幽齊桐葉露瀉」 佐藤光邦

■ 顧問・実行副委員長・審査会員作品

《特別顧問》



「精揺」大楽華雪

《顧問》



「M168-1683」伊豆田雪岳

■ 実行副委員長



「修行による」 森原恵華



「古典的な」 上田幸加

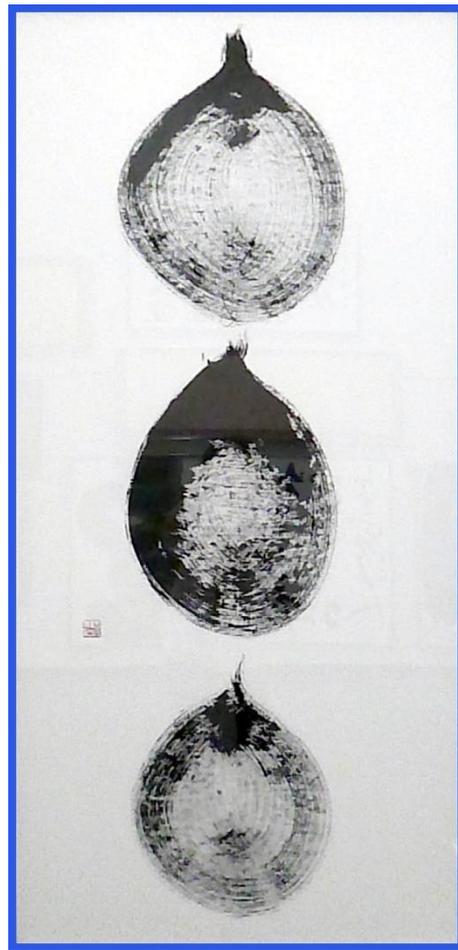
■ 審査会員



「心明るく」 三石真仙



「風雪」 山田翠香



「なみだ」 林幽桂



「空前絶後」 三宅華邦